

計推第16号
平成31年4月22日

各 位

北海道総合政策部政策局計画推進担当局長

「北海道SDGs推進ビジョン」普及用リーフレットの作成について
道政の推進につきましては、日ごろから格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、道では、昨年12月に「北海道SDGs推進ビジョン」を策定したところですが、当該ビ
ジョンやSDGsについて、道内の各層・各地域に効果的に周知していくため、この度、普及用リ
ーフレットを作成しましたので送付いたします。

記

○別添リーフレット及び「北海道SDGs推進ビジョン」は、下記の道ホームページでも掲載しています。
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/SDGs/hkdsdgs-suishinvision.htm>

担当 SDGs推進グループ 森田
TEL 011-206-6798
E-mail keikaku_suishin@pref.hokkaido.lg.jp

「北海道SDGs推進ビジョン」の構成

1. ビジョンの基本的な考え方

- (1) 策定の趣旨
- (2) ビジョンの位置付け
- (3) 目標年
- (4) SDGsの概要等



2. 北海道を取り巻く状況

(1) 北海道の現状・課題

- ① 生活・安心（健康・福祉、環境、安全・安心、防災）
- ② 経済・産業（農林水産業、中小・小規模企業、エネルギー、観光、雇用）
- ③ 人・地域（地域、教育、男女平等参画・女性の活躍、文化、インフラ）



(2) 世界に誇れる北海道の価値と強み

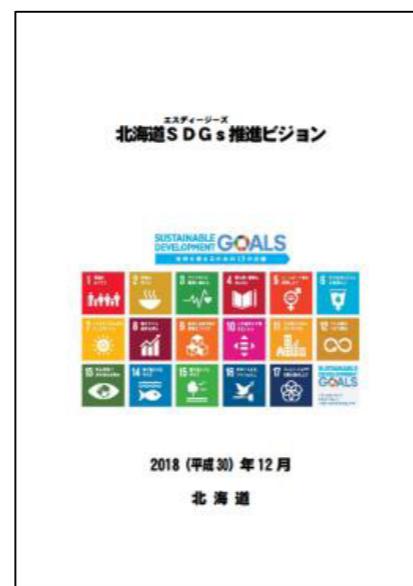
- ① 魅力となる雪や寒さ
- ② アジア・ロシアとの近さなど地理的優位性
- ③ 厳しい自然条件などの下で培われた優れた技術
- ④ 優れた自然環境・豊かな水資源と森林
- ⑤ 広大な土地・3つの海を背景とした高い食料供給力
- ⑥ 豊富で多様なエネルギー資源
- ⑦ 多様性に富む地域
- ⑧ 独自の歴史・文化



3. 北海道のめざす姿と優先課題・対応方向

(1) めざす姿

- I あらゆる人々が将来の安全・安心を実感できる社会の形成
- II 環境・エネルギー先進地「北海道」の実現
- III 北海道の価値と強みを活かした持続可能な経済成長
- IV 未来を担う人づくり
- V 持続可能で個性あふれる地域づくり



4. ビジョンの推進

- (1) 各主体の取組
- (2) 推進手法
- (3) 推進管理

※北海道総合政策部政策局計画推進課のホームページからダウンロードできます。

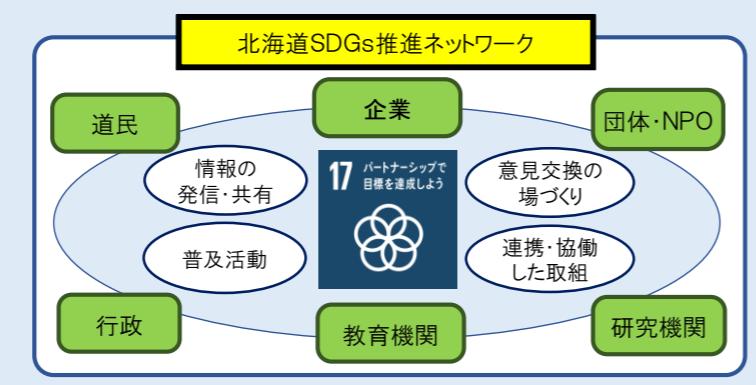
URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/SDGs/hkdsdgs-suishinvision.htm>

「北海道SDGs推進ネットワーク」の運営

道では、SDGsの実践者や関心のある多様な方が参画し、情報の発信の共有をはじめ、連携・協働した取組の実施など、SDGsの広範な取組を推進していくため、「北海道SDGs推進ネットワーク」を設置しています。随時、入会の募集をしていますので、皆さんの入会をお待ちしています！

【北海道SDGs推進ネットワークHP】

<http://www.pref.Hokkaido.lg.jp/ss/sks/SDGs/network.htm>



北海道 × S D G s

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

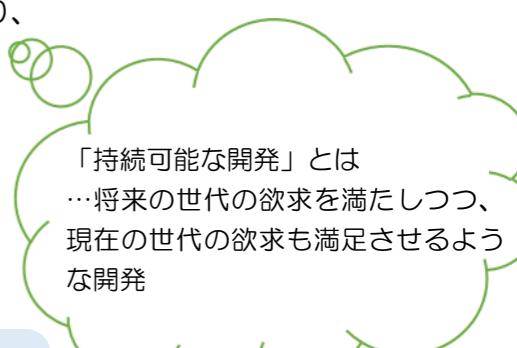
2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

持続可能な開発目標 (S D G s (Sustainable Development Goals)) とは

◇2015年9月、国連サミットにおいて採択された国際社会共通の目標であり、先進国、開発途上国を問わず、その達成に向けた取組が広がっています。

◇経済・社会・環境をめぐる幅広い課題の統合的な解決を目指しています。

◇行政だけでなく、道民の皆さんや企業、団体・NPO、教育機関など、道内のあるあらゆる関係者が連携・協働して取り組むことが必要です。



道では、オール北海道でSDGsを推進するため、道内の皆さんのが互いに共有する基本的な指針となり、具体的な行動につなげていくためのガイドラインとして、2018年12月に「北海道SDGs推進ビジョン」を策定しました。



北海道 SDGs 推進ビジョン（概要）

どうして北海道でSDGsに取り組むの？

北海道は今、急速に進行する人口減少や高齢化、大規模自然災害の発生などの地域の存続に関する課題に直面している一方で、豊かで美しい自然環境や広大な大地と海、安全・安心な食、豊富なエネルギー資源、アイヌ文化や縄文遺跡群といった独自の歴史や文化など、他の地域には見られない価値や強みがあります。

持続可能な地域づくりに向け、多くの課題に対応するとともに、様々な価値や強みを活かしながら、オール北海道でSDGsに取り組み、この豊かなふるさと北海道を次世代へしっかりと引き継ぐことが必要です。

SDGsを推進することによって・・・

- 魅力あるまちづくり
- ビジネスチャンスの拡大
- 企業・団体のイメージ向上
- 国内外への魅力の発信
- 様々な主体との連携
- 生活の質の向上



世界の中で輝きつづける北海道の実現

SDGsの推進によってめざす北海道の姿

「世界の中で輝きつづける北海道」

～ 世界に誇れる北海道の魅力を磨き、育て、様々な強みを活かし、SDGsの推進に積極的に取り組むことによって、「世界の中の北海道」としての存在感を高めながら、誰一人取り残さない、将来にわたって安心して心豊かに住み続けることができる地域社会を形成していく～



「めざす姿」の実現に向けた 5つの優先課題

- あらゆる人々が将来の安全・安心を実感できる社会の形成
- 環境・エネルギー先進地「北海道」の実現
- 北海道の価値と強みを活かした持続可能な経済成長
- 未来を担う人づくり
- 持続可能で個性あふれる地域づくり



北海道を取り巻く状況とSDGsとの関係

北海道の現状・課題

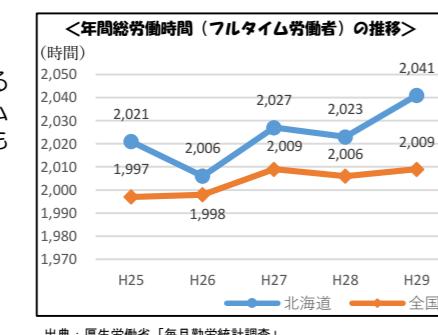
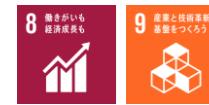
①生活・安心

- 医師数の地域偏在が大きい
- 道民一人当たりの温室効果ガス排出量が多い
- 近年の大型台風や北海道胆振東部地震の発生などを踏まえ、防災体制の確立など、災害に強い地域づくりが必要



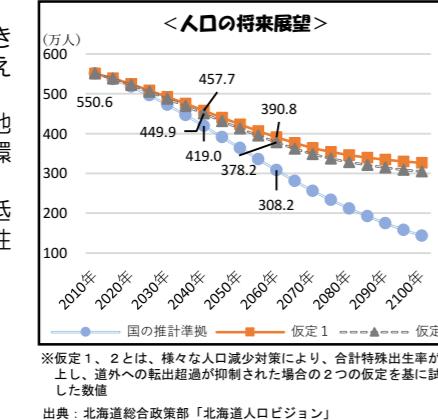
②経済・産業

- 製造業の付加価値生産性は、全国平均より低い水準にある
- 年間総労働時間（フルタイム労働者）は、全国平均よりも長い



③人・地域

- 人口減少が進行する中、働き手や地域コミュニティを支える人材が不足している
- 離島や小規模の学校など、地域の実情等を考慮した教育環境の充実が必要
- 女性の就業率は、30代で低くなっている、同年代の男性との差が大きい



北海道の価値と強み

①魅力となる雪や寒さ

- ゲレンデの良質な雪、冬のイベントなど貴重な観光資源



②アジア・ロシアとの近さなど 地理的優位性

- 成長するアジアや北米、ロシアとのビジネスの拡大
- 首都圏と距離があり、同時被災の可能性が低い



③厳しい自然条件などの下で培われた 優れた技術

- 寒冷地住宅技術や省エネ・新エネ技術などの様々な技術



④優れた自然環境・豊かな 水資源と森林

- 知床世界自然遺産やラムサール条約登録湿地など貴重な自然環境



⑤広大な土地・3つの海を背景とした 高い食料供給力

- 安定した食料供給機能
- 「食の北海道ブランド」を活かした道産食品の輸出拡大



⑥豊富で多様なエネルギー資源

- 太陽光や風力など全国トップクラスのエネルギー資源の有効活用



⑦多様性に富む地域

- 様々な表情をもつ多様な地域
- 四季折々の地域資源を活かした地域づくりの取組



⑧独自の歴史・文化

- 縄文遺跡群やアイヌ文化など多様な歴史・文化



企業

○本業へのSDGsの取り込み

- ビジネスを通じた社会的課題の解決や企業活動における人権への配慮
- 消費者、顧客等への配慮（意見の商品やサービスへの反映等）
- 金融機関や投資家による持続可能な社会に向けた資金の流れの創出

など

教育・研究機関

○最新の科学的知見による貢献

- データ・知見の情報提供、政策の分析や技術開発の推進
- 持続可能な地域や産業の担い手の育成

など



道民の皆さん

○持続可能なライフスタイルへの転換

- 環境への配慮（節電、ゴミ分別等）
- 人や社会への配慮（健康づくり、育児・家事の分担等）



NPO・団体

○専門性の発揮

- 専門性を活かした取組の推進や評価、情報発信の実施
- 専門的能力やネットワークを活かした問題提起や政策提言

など

地方自治体

○SDGsの主流化の推進

- 各種計画の策定や改訂にあたりSDGsの要素を反映
- 地域における取組の促進
- 地域における普及活動
- 関係者への情報提供や活動支援

など

